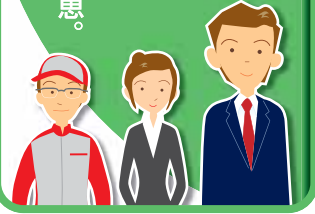


奈良印 良品

Vol. 45

キラリと光る、人・もの・知恵。
県内の優良企業をご紹介します。



「奈良蚊帳の伝統十感性」で 次代につながる商品を！



自由に意見を言い合える風通しの良い社風。そこから新商品のヒントも生まれます。

どのような製品をつくっているのですか？

当社はもともと「蚊帳」をつくっていたのですが、今ではほとんど需要がなくなり、現在は、蚊帳の染織技術を応用したいろんな製品をつくっています。メインの製品は「寒



さまざまな織機を稼働して商品を製造している
本社工場

れ紗」(虫や光から農作物を守る粗目織りの覆い)などの農業用繊維資材ですが、自社オリジナルブランドを立ち上げ、ラッピング材や生活資材などの企画から製造・販売まで一貫して行っています。

御社は1930年創業で、歴史ある会社ですが、長く続いている理由はなんですか？

秘訣なんてありませんよ笑。ただ、どんな製品にも商品寿命というものがあるのです、多角的に物事を見て、切磋琢磨すること。そし



社長オススメ、丈夫で吸水性のある「夢ふきん」

て、社員ともフラットに会話して、新しいものを生み出していく。やはり、日々の意識や使命感が一番大切ですね。

海外への進出も考えているのですか？

昨年初めて、ニューヨークギフトショー(展示会)に出展しました。欧米は日本と文化が異なるので、日本で販売している製品をそのまま売るのは難しいと思いますが、



蚊帳と同じ粗目素材でできたふすま地を使用した「ふすま地ブックカバー」。温かみのある手触りが特長です。

ニーズをしっかりとして捉え、良質な製品を企画・開発すれば、世界に向けた販路拡大の可能性もあると考えています。

今後の目標・夢を教えてください。

無理に会社の規模を大きくしようとは考えていません。身の丈にあった生産・営業活動をしながら、新しい商品を開発していきたい。若い人には、奈良の伝統産業、技法や技術を継承する作り手になって、奈良をもっと活性化してほしいなあという思いもありますね。



1930年創業。奈良の伝統産業であった蚊帳の染織技術を用いて産業用繊維資材やギフト包装資材、生活資材等の製造・販売を行う。また、自社製品を販売する「ねとわーくぎやらりーならつぷ」を運営。

◀「蚊帳の技術を伝承するのが私の使命です」と語る

まるやま けんや
代表取締役の丸山 欽也さん

従業員32人のうち9割以上が奈良県在住。

丸山繊維産業株式会社

〒 天理市長柄町695

☎ 0743-66-1282

FAX 0743-66-2030

HP www.maruyama-seni.co.jp/

「夢ふきん」をプレゼント
詳しくは27ページへ！

ねとわーくぎやらりーならつぷ



ならまちにあるアンテナショップ。自社ブランド商品の販売とともに、織物の魅力を発信しています。

☎ 0742-22-8851